

切手のいらない手紙

松平高校生徒会

名古屋外国語大学の英米語学科に決まった 3 年生の話を紹介します！

Q 自己推薦を受けられたということですが、ほんとうに合格しておめでとうございます。

A 赤本をボロボロになるくらいまで勉強しました。でも、当日の試験で小論文的なものができるとを知らなくて、少しあせりましたけど。

Q 大学試験は緊張しましたか？

A 僕は、サッカー部でしたのでもっと緊張した試合をくぐり抜けてきました。だから、緊張に対しては対処できたと思います。

Q 部活動の経験が、そんなところに生きたのですね。進路を決めたいきさつをきかせてください。

A 高校 1 年の 3 月に、東日本大震災がありました。その時に、がれきの前で泣き崩れている女の人の映像が流れたのです。僕はそれをみて、被災者のためになにかできることをしたいと思い、自衛隊をはじめ考えていました。

Q 自衛隊？ですか。でも、英語を勉強するために、外語大を選んだのですね？

A そうです。中学の頃にアメリカのシアトルに短期留学したときに、メキシコ料理に出会いました。日本にもある食材でメキシコ料理ができることがわかって、それを日本にも伝えたいと思ったのです。それで貿易会社にいきたいと考えまして、外語大のことはずうっと頭にありました。自衛隊や消防士も選択肢としては、あったのです。

Q いろいろ、悩んで進路を選んだのですね。大学にいったら、いろいろなことを学んでください。

A ありがとうございます！

*毎日学校の玄関付近を掃除してくれる生徒がいます。もう、何ヶ月にもなりますが、8 時をすぎた頃に 2 人でもくもくとやってくれています。その様子を紹介します！



花で、松の字をつくりました。毎日の霜に負けずに咲いています！